



御所市議会議員

こんにちは！<市議会報告 vol. 4>

川本まさきです

12月定例会は12月9日から18日まで

で開かれ、すべての議案が可決されました。私は、市民のみなさんから要望の強い、あるいは緊急を要する3点について質問しました。

一、済生会御所病院の統合再編

（川本質問）今年9月末に厚生労働省が、公立・公的病院のうち「統合再編が必要」だとする424病院の実名を公表しました。その中に、済生会御所病院が含まれています。

厚生労働省が選んだのは、がんや救急などの診療領域で、①他地域と比べて実績が少ない、②近隣に同程度の実績をもつ病院があるという機械的な基準によるものです。地域の実情や住民の切実な声を踏まえないまま、「夜間救急受け入れの中止」や「病床の減少」などの対応を例示し、公的医療体制の縮小を迫っています。

今後、来年9月を目途に県の「地域医療構想調整会議」で、規模縮小や機能の集約化などの統合再編を検討することですが、御所市内唯一の総合病院であり、無料低額診療事業を行っている、市民にとってはなくてはならない病院であり、統合再編ストップに向けて、御所市として国や県に何らかの働きかけができないかも含めて、市長の考えをお聞かせください。

（市長答弁）公立・公的病院で高度急性期機能を持つ病院でデータを基に突然発表された。市民からは心配の声も聞いている。病床削減や規模縮小など何らかの結論が出されるが、全国市長会からも強く抗議したところ。市としては、済生会には引き続き医療をお願いしたい。

今後を見守っていききたい。

（川本質問）安倍内閣のもとで、公立・民間ともに病床総数は減り続けています。公立では、2008年度から2017年度までの10年間で21000床も削減されました。病院数は94病院が減りました。安倍内閣はこれにとどまらず、都道府県ごとの地域医療構想に基づく「病床削減」の確実な実行を指示しています。今回の病院名公表は、この流れをくむものです。ところで、済生会御所病院は、無料低額診療をやっておられますが、御所市で他にこれをやっている病院はありますか。

（理事者答弁）御所市では済生会御所病院だけです。

（川本質問）現時点で、御所市は済生会御所病院に対して、何らかの補助金や負担金は出されていますか。

（理事者答弁）南和病院群輪番制度の負担金として約400万円出しています。

（川本質問）そんなに多くないですね。雇用の面から見ても、医療の雇用効果は大きい。自治体には、市民の安全・安心や人口減少対策のため地域医療を守る責任があります。ぜひ、市長にはそういう立場で国や県に働きかけてほしいと思います。

（市長答弁）済生会御所病院は御所市にとって大事な病院なので、積極的に働きかけていきたい。



二、小中学校の洋式トイレとエアコンの設置

（川本質問）今日、家庭のトイレなどがきれいになる中で、学校のトイレの整備ができています。入学したての児童が和式に慣れず、家に帰るまで辛抱するなど健康上問題があります。御所市の小学校の洋式トイレ率は、27.6%で、中学校は30.6%となっています。全国の小中学校平均では、43.3%、奈良県では、34.9%となっています。今後、毎年数個ずつ増やしていくことですが、もう少しピッチをあげて改善できませんか。

（教育委員会答弁）全国平均、県平均より低いのは事実。これまで以上にスピードを上げて洋式化に取り組む。

（川本質問）エアコン設置については、この間の集中的な取り組みによって、小学校、中学校とも普通教室については100%の設置率とのことですが、家庭科教室、図工室、理科室などの特別教室はまだ未設置のところもあると聞いています。未設置の特別教室は何か所あつて、今後どのようにされますか。

（教育委員会答弁）9月現在で、全体で144教室のうち52教室に設置している。未設置は92教室で、順次取り組んでいく。

（川本質問）いつから着手して、どれくらいで完了される予定か。

（教育委員会答弁）来年度から着手して、3年以内に終わるようにしたい。

（川本質問）体育館については、現時点ではどこにもついていないとのことですが、災害が頻発するもとの、指定避難所となっている体育館への設置は、国の「緊急防災・

減災事業債」（実質地方負担30%）を活用できるので、計画的に設置できませんか。

（教育委員会答弁）9月現在で、全国的にも体育館へのエアコン設置率は約3%であり、維持経費も大きいので、まずは特別教室に設置していきたいと考えます。

（川本質問）市長は「教育のまち・御所」を標榜されている。とすれば、トイレのユニバーサルデザイン化や空調設備など、教育環境の質的向上は、少なくとも全国平均や奈良県平均を上回ってしかるべきだと思います。また、一般的に、既存の建物を除却して、新たに作るよりも、必要な耐震補強を行い、設備を更新することによって長寿命化を図る方が安くつくし、いままでの歴史を大切に、培ってきた文化を継承することになると思うが、どうですか。

（市長答弁）夏季においても、児童や生徒が充実した学習を行える環境を整備する観点からエアコンの設置は重要だと思われ、必要な改善は着実に進めていく。

学校トイレの洋式化の状況

	個室数	洋式トイレ数	設置率
市内小学校 (2019年9月)	294	81	27.6%
市内中学校 (2019年9月)	124	38	30.6%
全国小中学校 (2016年4月)	1,397,019	605,322	43.3%
奈良県小中学校 (2016年4月)	16,901	5,891	34.9%

